

2016 年度 8 月 9 日 連研修会

『教材から教案を考える』

日本語学習者にとって、一番いい授業とは何でしょうか。学習者全員にとって「これが絶対に一番いい！」という授業は、残念ながらありません。そこで、目の前の学習者にとって一番いい教授法・教材を適切に選択し、その場その場でいい授業を作っていくことが、日本語教師には求められます。今回の研修会では、具体的に決められたある条件の下で「どのような教材を選択するか?」、「授業で教える項目は何で、どこまで教えるか?」、「活動を行う順番や時間はどうするか?」など、作業を交えながら共に考えていきたいと思えます。日々行っていることを、少し角度を変えて考えてみることで、見えてくることがあるはずです。

日 時 : 2016 年 8 月 27 日 (土) 13:30~16:30 (受付開始 13:00)
場 所 : 博多バスターミナル大ホール (福岡市博多区博多駅中央街 2-1)
対 象 : 日本語教育関係者およびその活動に興味のある方
定 員 : 80 名 (先着順。定員になり次第締め切ります)
参 加 費 : 1,000 円 (税込)
講 師 : 横溝紳一郎 (西南女学院大学 教授)
 小山暁子 (フリーランス日本語教師)
主 催 : 九州日本語教育連絡協議会、共催: アルク・凡人社

● 内容／スケジュール (予定)

13:30~14:00 教室活動の目的を考えよう / 横溝 紳一郎
「どんな力をつけてほしいのか」から、教材や教室活動を考えよう。
14:00~15:00 教材をどう工夫して (考えて) 使うか / 小山暁子
日本語授業のプロの真髓に触れてみよう。
15:00~15:10 【休 憩】
15:10~16:10 作業 (ワーク)
「(ある教材を使って) 与えられた状況でどう授業をつくるのか」を体験しよう。
16:10~16:30 ディスカッション, まとめ

* 当日、各研修の題材書籍や日本語教材の展示・販売を予定しております。会場限定割り引きあり!
* 内容／スケジュールは変更の場合もございます。

■ 申し込み方法 ■ イベント名、開催日時、申込者氏名 (ふりがなも)、電話番号またはメールアドレスを、下記宛にご連絡の上お申し込みください。

問い合わせ／申し込み先: 凡人社営業部 (担当: 坂井)

TEL: 03-3263-3959 FAX: 03-6733-7887

E-mail: ksakai@bonjinsha.co.jp